| 学校番号 | 416 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 国語表現 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 国語表現　（大修館書店） | | | | | | |
| 副教材等 | 国語表現　基礎練習ノート★★★（大修館書店） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章表現能力を磨き、自分自身の考えを発表できるよう、コミュニケーション、プレゼンテーション能力を身につけていきましょう。実際の面接や試験で使うことを想定し、進路実現の大きな武器となるように取り組みましょう。
・漢字や語彙、敬語など社会人として必要な知識をしっかりと学習しましょう。
・提出物の期限を守り、計画を立てて学習しましょう。

## 2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・副教材等を有効に活用し、漢字の読み書きやことわざなど国語の一般常識を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
・自分の考えを文章で表現したり、プレゼンテーションしたりする能力を高める。
【学びに向かう力、人間性等】
・どのようにしたら上手に伝わるのかを考え、表現した作品を改良するために自分なりの工夫をしようとする。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 表現と理解に役立てるための音声、表記、語句、語彙、漢字等を理解し身につけている。 | 自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、論理的に話したり的確に聞き取ったりする。<br>また、相手や場所に応じて、適切な文体や語句を選び、論理の構成や展開を工夫して自分の考えを文章にする。 | 国語や言語文化に関する関心を高め、自らの言語能力の向上を図り、進んで表現し理解するとともに、伝え合おうとする。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | 整った文を書くために必要な様々な知識を身につける。<br>［教材］整った文を書く | a:表記、文体、敬語、言葉遣い等、整った文を書くために必要な知識が身についている。<br>b［ 書 ］:漢字、仮名遣い、送り仮名について正確な知識を身につけ、使いこなしている。<br>c:積極的に取り組み、語彙を増やそうとしている。 | ノート<br>ワークシート<br>小テスト | ノート<br>ワークシートの記述 | 発言発表<br>ノート<br>各提出物の提出状況<br>授業態度 |
| | わかりやすく正確に伝わる文を書く練習をする。<br>［教材］わかりやすい文を書く | a:表記、文体、敬語、言葉遣い等、整った文を書くために必要な知識が身についている。<br>b［ 書 ］:曖昧な文について正確に理解し、曖昧さがない、わかりやすい文に直している。<br>c:句読点のつけ方や曖昧な文に興味を持ち、積極的に学習に取り組もうとしている。 | ノート<br>ワークシート<br>小テスト | ノート<br>ワークシートの記述 | 発言発表<br>ノート<br>各提出物の提出状況<br>授業態度 |
| | 自己 PR や志望動機といった、実際の進路に向けて自己表現をすることへの意識づけや土台作りをする。<br>［教材］ 自分を見つめて | a:一文を短くすることや読点の打ち方の基本が身についている。<br>c:自らの経験を振り返り、積極的に情報を集めようとしている。 | ノート<br>ワークシート<br>小テスト | | 発言発表<br>各提出物の提出状況<br>授業態度 |
| | 自分の経験や、そこから得たこと学んだこと、自分の長所や特徴などをもとに、自己 PR の原稿を書いたり、発表したりする。<br>［教材］効果的な自己PR | b［ 話／聞 ］:他者の発表の良い点や課題などを指摘したり、自分の発表を改善したりしている。<br>c:進学や就職に生かすという目的を意識しながら意欲的に学習に取り組もうとしている。 | | 発表<br>発表メモの記述<br>聞き取りメモの記述 | 発言発表<br>ノート<br>各提出物の提出状況<br>授業態度 |
| | 自分が将来どのような生き方をしたいのかについて考えるために、将来就きたい職業について調べ、将来の自分についてまとめる<br>［教材］将来の自分を考えよう | b［ 話／聞 ］:相手が聞き取りやすいように、適切な声の大きさや抑揚、速さで発表している。<br>c:自分の将来に関して意欲的に調べている。 | | 発表<br>発表メモの記述<br>聞き取りメモの記述 | 発言発表<br>ノート<br>各提出物の提出状況<br>授業態度 |
| 二学期 | 志望する進路先に関する情報を集めた上で、志望先でやりたいことや将来の目標、志望動機をまとめる。<br>［教材］志望動機をまとめよう | a:調べたこと、やりたいこと、を効果的に組み合わせ、説得力のある志望動機を書いている。<br>b［ 書 ］:調べたこと、やりたいこと、を効果的に組み合わせ、説得力のある志望動機を書いている<br>c:より説得力のある効果的な文章構成になるよう、工夫しようとしている。 | ノート<br>ワークシート<br>小テスト | ノート<br>ワークシートの記述 | 発言発表<br>ノート<br>各提出物の提出状況<br>授業態度 |
| | 面接で出される質問とその答えを考え、受け答えの仕方や言葉の使い方、ふるまい方について、学習する。<br>［教材］面接にチャレンジ | b［ 話／聞 ］:非言語表現の大切さを十分に意識し、適切に表現しながら模擬面接を行っている。<br>c:受験者役、面接官役の両方を意欲的に行おうとしている。 | | 発表<br>発表メモの記述<br>聞き取りメモの記述 | 発言発表<br>ノート<br>各提出物の提出状況 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 授業態度 |
| | 「作文」との違いを明確に認識し、「小論文」の基本的な書き方を身につけ、書けるようになる。<br>[教材]小論文とは何か | a:常用漢字を正確に用い、正しい表記や整った文で書いている。<br>b[ 書 ]:理由や根拠を明確にし、筋道を立てて説得力のある小論文を書いている。<br>c:小論文に強い関心を持ち、構成や記述、推敲など、様々な事を学び取ろうとしている。 | ノート<br>ワークシート<br>小テスト | ノート<br>ワークシートの記述 | 発言<br>発表<br>ノート<br>各提出物の提出状況<br>授業態度 |
| | 自分の意見と対立する立場の意見をいったん認める、という書き方を学び、より説得力の強い小論文が書けるようになる。<br>[教材]反論を想定して書く | b[ 書 ]:自分の意見・対立する意見ともにしっかり示されており、説得力のある小論文を書いている。<br>c:より説得力のある小論文を書くために、対立する意見を想定するなど、様々な事を学び取ろうとしている。 | | ノート<br>ワークシートの記述 | 発言発表<br>ノート<br>各提出物の提出状況<br>授業態度 |
| 三学期 | 他者の意見を正確に把握し、それに対する自分の意見をしっかりと述べる。<br>[教材]資料を読み取って書く | a:評論文とはどんなものかを知り小論文を書くための文の構成を理解している。<br>b[ 書 ]:自分の意見・対立する意見ともにしっかり示されており、説得力のある小論文を書いている。<br>c:評論文を読み取り、その内容を要約し、それに対する自分の意見を論述することに関心を持ち、熱心に取り組もうとしている。 | ノート<br>ワークシート<br>小テスト | ノート<br>ワークシートの記述 | 発言発表<br>ノート<br>ワークシート<br>各提出物の提出状況<br>授業態度<br>発言 |

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２５　）時間

・書くこと　…　（　４５　）時間

・読むこと　…　（　　）時間